

タイムテーブル

11月25日(金)	11月26日(土)	11月27日(日)
	09:00 ○受付	09:00 ○受付
	10:00~10:30 △開会式	10:00~11:00 ポスターセッション 6 ○ SS09 ビジネスエコノミクスとシステム・情報技術 △ GS02 知能工学
	10:30~12:30 △口頭発表 1	11:00~12:30 *口頭発表 3
	12:30~13:30 休憩	12:30~13:30 休憩
13:30 ◇受付	13:30~14:30 ポスターセッション 3 ○ SS06 不利益システム △ GS01 システム工学	13:30~14:30 ポスターセッション 7 ○ SS01 進化計算の新展開 △ GS04 コンピュータショナル・インテリジェンス △ GS07 知能分子ロボティクス
14:00~15:00 ポスターセッション 1 ◇ SS04 システム・モデリングと最適化技法	14:30~15:30 *特別招待講演 1 某民間企業研究所における「研究者の楽園」構築の試み	14:30~16:00 *口頭発表 4
15:00 休憩	15:30~16:30 ポスターセッション 4 ○ SS02 データ分析と意思決定手法 △ SS03 強化学習とそのハイブリッド手法の最前線	16:00~17:00 ポスターセッション 8 ○ GS06 境界と関係性を視座とするシステム学 △ GS05 社会システム △ SS05 労働現場における共存・協調作業を対象とした新たな安全管理システム △ GS08 スマートワールドの実現を目指す新たなシステムズアプローチ
16:30 休憩	16:30~17:30 *口頭発表 2	17:00~18:00 *特別招待講演 2 進化型多目的最適化アルゴリズムの性能比較について
17:00~18:30 ◇ CI 部会企画:パネルディスカッション ” AI” 時代のシステム学 -現実とインテリジェンスとシステム学	17:30~18:30 ポスターセッション 5 ○ SS08 ODE や PDE に基づく大自由度系の解析と制御 △ GS03 自律分散システム	18:00~18:30 *クロージング
◇ : ブロッサムカフェ多目的ルーム ○ : E 館ロビー (ポスター小会場) △ : E-101 (ポスター大会場) * : E-102 (プレゼン会場)		

特別招待講演 1

日時：2022年11月26日（土）14:30～15:30

「某民間企業研究所における「研究者の楽園」構築の試み」

講演者：山田武士 先生（近畿大学）

会場：E-102（プレゼン会場）

講演概要

AI時代といわれる昨今、技術革新のスピードはますます加速し、これまでの長年の「強み」技術が突如コモディティ化する時代となっている。企業にもこれまでにない独自性とスピード感、そして公共性が求められている。そんな企業の研究から開発までの体制の中で、基礎研究所はどうあるべきか？本講演では、某民間企業の情報系の基礎研究所において、講演者がどのように研究所運営にあたってきたかを、課題意識、特色、変化、反省などを含めて振り返りたい。



特別招待講演 2

日時：2022年11月27日（日）17:00～18:00

「進化型多目的最適化アルゴリズムの性能比較について」

講師：石渕久生 先生（南方科技大学）

会場：E-102（プレゼン会場）

講演概要

進化計算を多目的最適化に適用する進化型多目的最適化は、非常に活発な研究分野であり、近年、多数のアルゴリズムが提案されている。そのような研究では、数値実験により従来手法との比較が行われ、提案アルゴリズムの優位性が明確に示されている。しかし、進化型多目的最適化アルゴリズムの実行結果が解集合であるため、アルゴリズムの比較には解集合の比較が必要となり、公平に複数のアルゴリズムの比較を行うことは簡単ではない。本講演では、アルゴリズムの評価結果が、「アルゴリズムの終了条件」、「個体群サイズ」、「性能評価指標」、「テスト問題」に大きく依存することを説明する。すなわち、異なる設定の数値実験により、全く異なる比較結果が得られることを示す。また、公平に複数のアルゴリズムを比較する方法に関する議論も行う。なお、本講演は、IEEE Computational Intelligence Magazine の2022年2月号に掲載された「Difficulties in Fair Performance Comparison of Multi-Objective Evolutionary Algorithms」に基づくものである。



11月25日（金）14:00–16:30 学生向けキャリアセッション 会場：BLOSSOM CAFÉ3F 多目的ホール

概要：学生のみなさんのキャリアを結ぶイベント企画です。SSI2022 との関係が深い分野から技術開発エンジニア・研究者の方とお話いただき、自社テクノロジーや働き方について検討する機会です。ぜひ進路形成の第一歩としてもご参加ください。

対象：どなたでもご参加いただけます。学年は問いませんが、一部 2024 年卒向けの内容となります。

スケジュール：

- 14:00 オープニング
- 14:10–15:40 企業プレゼン紹介（座談形式）
- 15:40–16:15 フリーセッション（自由に交流いただけます）
- 16:30 終了

企業・講演者情報：

<https://sites.google.com/view/ssi2022-2022-11-25/>

動画や資料などを公開中！ぜひ事前にチェックください。＊下記サイトイメージ

地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター 【採用情報】



ハードウェア ソフトウェア ネットワーク インターネットWeb エンターテインメント AIデータ 研究職



株式会社小野測器 【採用情報】



ハードウェア ソフトウェア ネットワーク インターネットWeb エンターテインメント AIデータ 研究職



千代田化工建設株式会社 【採用情報】



ハードウェア ソフトウェア ネットワーク インターネットWeb エンターテインメント AIデータ 研究職



事業紹介：



地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター

（地独）東京都立産業技術研究センター（都産技研）は、東京都が設置した国内最大級の公設試験研究機関です。私たちのミッションは、都内企業の 99 % を占める中小企業に対する技術支援。都産技研で働く研究員はそれぞれの専門性を生かして、東京の地域経済を支える中小企業の発展をサポートしています。特に、中小企業の 5G・IoT・ロボットの普及促進支援に力を入れており、積極的に情報系人材の採用を行っています。第四次産業革命の核となる IoT、ロボットや人工知能 (AI)、その基盤となる 5G をはじめとする次世代通信技術を積極的に活用することで、中小企業の産業振興を図ろうとしています。

株式会社小野測器

誰もやらないからこそ、挑戦する価値がある。この言葉は、創業以来大切にしている考え方です。小野測器は、高い信頼性と精度を誇る計測・制御の技術をベーステクノロジーとして、自動車試験・音響振動計測等、様々な分野で製品開発の「安心」と「進化」を支えています。当社は従業員数 800 名程の”少数精鋭”企業ですが、「世界初」・「業界標準」と称される装置を開発し続けています。68 年の歴史の中で育まれてきた技術と製品が各分野でどれほど貢献してきたか、それこそ”はかり”しれません。確かな計測から、豊かな未来へ。その想いに共感する方を歓迎します！



千代田化工建設株式会社

私達が創り出すのは、世界を変える「仕組み」そのものです。千代田化工建設は、最先端の技術と人財を駆使して社会的価値を創り出すプラントエンジニアリング会社です。「エネルギーと環境の調和」を目指し、持続可能な社会の発展に貢献すべく、LNGプラントで世界をリードし、太陽光など再生可能エネルギーの普及も強力に推進しています。人が財産である当社にとって、人財を育成・活用することが、持続的な成長に直結すると考えています。そのため、社員のキャリアを常に意識し、実現したい姿に到達するため、自ら考え、成長するための指針となる人財開発基本方針を策定し、社員一人一人のキャリアアップを支援しています。



株式会社アテック

自動車のCASE事業を中心にモノづくり分野における制御ソフト・電子設計・機械設計などの研究開発分野を専門的に取り組んでいるテクノロジーコンサル企業です。まだ世の中に出ていない技術など常に時代の最先端の開発に関わっています。最近ではクルマの自動運転機能のシステム開発や回路設計・実験、ビッグデータ解析など先進技術である車載系技術開発に携わっております。また新規事業として自動車に搭載される車載システムに必要不可欠になるといわれている「AUTOSAR」という世界標準規格に基づいた開発に取り組んでいます。大手自動車関連メーカーへ開発サポートや導入支援など非常に重要なポジションを任されています。

11 月 25 日（金）14:00–15:00 ポスターセッション 1

SS04：システム・モデリングと最適化技法

オーガナイザ：榊原一紀（富山県立大学）、永吉雅人（新潟県立看護大学）、大原誠（神戸大学）

会場：プロッサムカフェ多目的ルーム

- SS04-01 交通事故データと衛星画像を用いた富山県特有の交通事故予測モデルの開発
浅井智也，中村正樹，榊原一紀，本吉達郎，星川圭介（富山県立大学）
- SS04-02 形式概念分析と機械学習による交通事故予測システムの検討
小谷祥悟，中村正樹，榊原一紀，本吉達郎，星川圭介（富山県立大学）
- SS04-03 急な欠勤への対応を考慮した強化学習による動的ナース・スケジューリング
永吉雅人¹，玉置久²（¹新潟県立看護大学，²神戸大学）
- SS04-04 車両・信号協調制御のための同時最適化モデル
高内勇，玉置久（神戸大学）
- SS04-05 厨房での調理スケジュールを考慮した空調運用最適化モデル
重村健太郎¹，大原誠²，玉置久¹（¹神戸大学，²大阪国際工科専門職大学）
- SS04-06 機械学習を用いたモデル予測制御による自動運転車群運行の全体最適化
吉田暉，松崎仁平，榊原一紀，中村正樹（富山県立大学）
- SS04-07 機械学習を用いた富山県における交通事故現場周辺の道路形状による事故属性の分析
甲斐雅也，中村正樹，榊原一紀，本吉達郎，星川圭介（富山県立大学）
- SS04-08 複数の駐車中 EV を対象とした個別バッテリー充放電制御による施設の電力負荷平準化
伊禮若夏¹，堀磨伊也²，村田純一¹（¹九州大学，²公立鳥取環境大学）
- SS04-09 ゴミ収集ルート作成のための数理モデルの基礎的な研究
下庄孝昌，杉川智（大阪工業大学）
- SS04-10 名古屋駅地下街における人数分布の推定と避難シミュレーションの開発
福本光重，内種岳詞（愛知工業大学）
- SS04-11 花火大会における GPS データを用いた人流計測と混雑度要因の一考察
白井隆矢，松浦充輝，内種岳詞（愛知工業大学）
- SS04-12 統計的モデル検査を用いたマルチカーエレベータシステムの設計検証
北原祐希，中村正樹，榊原一紀（富山県立大学）
- SS04-13 開放部を持つ地下街を対象とした機械学習による空調負荷予測手法
大原誠，磯崎日出雄（神戸大学）
- SS04-14 e-learning 学習者の正解/不正解傾向の抽出における形式概念分析の適用可能性
朝見義樹，本吉達郎，澤井圭，増田寛之，高木昇（富山県立大学）
- SS04-15 形式概念分析に基づく文献の網羅的解析による知識発見と体系化の試み
北條佑斗¹，鈴木皓大¹，榊原一紀¹，中村正樹¹，松井大亮²，浅野泰久¹（¹富山県立大学，²立命館大学）

11 月 25 日（金）15:30–16:30 ポスターセッション 2

SS07：実学としてのシステム・情報研究

オーガナイザ：田川 聖治（近畿大学）

会場：プロッサムカフェ多目的ルーム

- SS07-01 内視鏡画像を用いた内痔コンピュータ診断に有効なチューブ領域検出
安福翔¹，阿部孝司¹，南昌秀²（¹ 近畿大学，² 東京大学）
- SS07-02 動画内の人物追尾および動画抽出をするシステムの開発
米原悠人，幸田憲明（松江工業高等専門学校）
- SS07-03 機械の予知保全を目的としたエンベロップ解析への周期解析応用に関する一検討
水野悠菜，神谷幸宏（愛知県立大学）
- SS07-04 内積および相関係数を適用した周期解析の性能に関する一検討
中垣太佑，神谷幸宏（愛知県立大学）
- SS07-05 周期解析におけるオクターブエラー対策に関する一検討
乾優真，神谷幸宏（愛知県立大学）
- SS07-06 ネットワーククラスタリングにおけるエッジコントロールの検討
越川遙太，瀧砂幸裕（近畿大学）
- SS07-07 Doc2Vec と階層的クラスタリングを用いたクラスタリングにおけるロバスト性に関する分析
奥早和紀，瀧砂幸裕（近畿大学）
- SS07-08 l1 ノルムを用いたサイズコントロール機能を持つファジィクラスタリングに関する一考察
青木悠真，瀧砂幸裕（近畿大学）
- SS07-09 融資を利用した分散投資問題のプロスペクト理論に基づく拡張
田川聖治¹，折登由希子²（¹ 近畿大学，² 玉川大学）
- SS07-10 生体情報を用いた脳健康指標 BHQ 推定手法
渡邊りこ（神戸大学）
- SS07-11 GPS 情報と車両振動データを用いた橋梁上振動データ抽出 AI の実データ検証
高橋悠太¹，秦涼太²，金子直樹²，山本亨輔²（¹ 八千代エンジニアリング，² 筑波大学）
- SS07-12 質問対応システムにおける類似質問提示の有用性の検討
井手晴香，前田祐希，半田久志，大谷雅之（近畿大学）
- SS07-13 屋内位置推定アルゴリズム評価のためのトラッキングカメラデータを用いた基準経路算出
谷川凌弥，大谷雅之，波部斉，阿部孝司，井口信和（近畿大学）
- SS07-14 学習支援のためのメールを契機として動作する Slack 上のリマインダの構成
小林緋彩，半田久志（近畿大学）

11月25日（金）17:00–18:30 パネルディスカッション
会場：BLOSSOM CAFÉ3F 多目的ホール

企画：コンピューショナル・インテリジェンス (CI) 部会・CI フォンスキエンティア WG

パネルディスカッション題目：

“AI”時代のシステム学 – 現実とインテリジェンスとシステム学

概要：

深層学習のめざましい成果から機械学習に基づく AI が注目されて久しい。しかしながらマスコミ等による“AI”の理解や取り扱いには疑問の声もよく聞かれる。一方、取り扱うべきシステムはますます大規模、複雑化し、それに伴いシステムの目的はますます多様化し、また状況によって変化するようになってきている。そこで、これまでのシステム科学、システム工学、システム思考、システムズアプローチなどシステムに関わる概念を整理、再定義しシステム学として統合して取り組む必要性が指摘されている。

このような“AI”とシステム学は対立するものなのか、協力するものなのか、補完し合うものなのか、あるいは共創するものか？ 本企画では、話題提供者によるシステム学の新しい概念の紹介と複雑な現実問題をインテリジェンスを活用して解決する研究の紹介を踏まえて、これらについてパネル討論を行い、新たなシステム学の構築をシステム・情報部門で進めていく端緒としたい。

モデレータ：

黒江 康明（同志社大学・京工大）

話題提供・パネリスト：

佐藤 寛之（電気通信大学）：進化計算による実世界システムの最適化

玉置 久（神戸大学）：“AI”の時代に“システム”を考える

藤井 信忠（神戸大学）：システムとレジリエンス

村田 忠彦（関西大学）：リアルスケール社会シミュレーションによる社会貢献

パネリスト：

磯川 梯次郎（兵庫県立大学）

関 宏理（大阪大学）

本間 経康（東北大学）

講演プログラム 2日目・2022年11月26日(土)

11月26日(土)10:30-12:30口頭発表1(4件)

会場:E-101(ポスター大会場)

- O1-1 GS01-04 モータアシストを有する FES 下肢交互屈伸システムの構築
石川真也¹, 河合宏之¹, 久島康嘉², 村尾俊幸¹, 平田研二³, 岸谷都⁴ (¹ 金沢工業大学, ² 国際高等専門学校, ³ 富山大学, ⁴ 石川県済生会金沢病院)
- O1-2 GS01-06 半教師あり学習型 CycleGAN を用いた甲状腺組織画像のドメイン変換と識別器構築への応用
一氏良仁¹, 間普真吾¹, 八田聡美², 稲井邦博², 樋口翔平², 木戸尚治³ (¹ 山口大学, ² 福井大学, ³ 大阪大学)
- O1-3 SS03-03 階層型メタ強化学習におけるサブポリシーの獲得と状態マッピングによる未学習領域への適応
加藤駿, 中理怡恒, 高玉圭樹 (電気通信大学)
- O1-4 SS07-11 GPS 情報と車両振動データを用いた橋梁上振動データ抽出 AI の実データ検証
高橋悠太¹, 秦涼太², 金子直樹², 山本亨輔² (¹ 八千代エンジニアリング, ² 筑波大学)

講演概要 O1-1 本研究では、下肢に麻痺を抱える患者のための機能的電気刺激 (FES) によるリハビリテーションのモチベーション向上に向けて、電動モータアシストを有する FES 下肢交互屈伸システムを構築した。FES 交互屈伸トライクの後輪にモータを設置し、FES による下肢の運動では不足する推進力を電動モータで補うように設計した。また、健常者を対象に電動アシストありなしで走行速度に関する比較実験をおこなった。

講演概要 O1-2 深層学習では大量の教師ラベル付きデータが必要であるが、1つの医療施設のみデータでは不十分であることも多いため、複数施設から得たデータの活用が必要である。この場合、複数施設のデータを一定の基準に揃えて、データの特徴分布を一致させる必要がある。本研究では、2つの施設から取得した甲状腺組織画像に半教師あり学習型のドメイン変換による正規化を行い、深層ニューラルネットワークの学習及び識別に利用した。

講演概要 O1-3 事前学習領域の状態を未学習領域にマッピングすることで、少ない試行回数で未知環境に適応可能なメタ強化学習手法を提案する。具体的に、事前学習時にサブポリシーの特性を記録し、未学習領域では局所的な情報を活用した探索により獲得した軌跡の特性を事前に記録した特性を用いて過去の類似した状態を推定することで状態のマッピングをする。実験の結果、マッピングにより行動の変化を観測し、未知環境への適応性を示した。

講演概要 O1-4 センサーによる橋梁モニタリングにおいて、中小スパン橋では高コストになると考えられる。本研究では橋梁にセンサーを設置することなく、車両振動から橋梁振動を推定する Drive-by 点検や橋梁スクリーニングに注目する。橋梁上での車両振動は、連続データから抽出する必要がある。橋梁端部と車両に設置した GPS デバイス間の相対距離から橋梁上振動と推定されるデータを抽出し、これを学習した AI が GPS の誤差を補完可能か検証する。

11月26日(土)13:30-14:30ポスターセッション3

SS06：不便システム

オーガナイザ：川上浩司（京都先端科学大学）

会場：E館ロビー（ポスター小会場）

- SS06-01 グループでの些細な行動選択にゲームを導入することの効果検証
藤本哲基，大津耕陽，泉朋子（立命館大学）
- SS06-02 持続可能な強い現場に役立つ“価値ある属人的作業”の発掘に役立つ不便機能
澤口学¹，赤城弘一¹，森下武²，川上浩司³，西山聖久⁴（¹立命館大学，²三菱重工業株式会社，³京都先端科学大学，⁴タシケント工科大学）
- SS06-03 無愛想な印象をもたれる人格を有するシステムデザインの提案
北村尊義（香川大学）
- SS06-04 ツイートテキストの単語埋め込みに基づく意味論的ユーザーリコメンドシステムの開発
阿部翔大，白川智弘（長岡技術科学大学）

GS01：システム工学（システム工学部会）

主査：伍賀正典（福山大学），副主査：保田俊行（富山大学），幹事：元木誠（関東学院大学），副幹事：早川智弘（富山大学）

会場：E-101（ポスター大会場）

- GS01-01 不確かさを含むドローンシステムに対する適応制御
東野拓真，米山淳，伊丹琢（青山学院大学）
- GS01-02 入力状態安全制御バリア関数を用いた相対位置姿勢に対する最適化制御
岡田海翔，村尾俊幸，河合宏之（金沢工業大学）
- GS01-03 重心位置計測可能な FES 立ち上がり補助システムの構築
高田康伸¹，河合宏之¹，久島康嘉²，村尾俊幸¹，平田研二³，岸谷都⁴（¹金沢工業大学，²国際高等専門学校，³富山大学，⁴石川県済生会金沢病院）
- GS01-04 モータアシストを有する FES 下肢交互屈伸システムの構築
石川真也¹，河合宏之¹，久島康嘉²，村尾俊幸¹，平田研二³，岸谷都⁴（¹金沢工業大学，²国際高等専門学校，³富山大学，⁴石川県済生会金沢病院）
- GS01-05 胸部 CT における疑似異常画像生成を活用した半教師あり学習型異常検知システムの構築
加田豪¹，間普真吾¹，木戸尚治²（¹山口大学，²大阪大学）
- GS01-06 半教師あり学習型 CycleGAN を用いた甲状腺組織画像のドメイン変換と識別器構築への応用
一氏良仁¹，間普真吾¹，八田聡美²，稲井邦博²，樋口翔平²，木戸尚治³（¹山口大学，²福井大学，³大阪大学）
- GS01-07 日本人 Twitter ユーザー 2600 万人を対象とする大規模属性分析
家頭裕也，白川智弘（長岡技術科学大学）
- GS01-08 アンサンブル学習による Echo State Network を用いた回帰モデルの予測誤差改善
杉本桂太郎，濱上知樹（横浜国立大学）
- GS01-09 多脚ロボットにおける脚用途と把持安定性および歩行安定性の関係性
坂田大宗，早川智洋，保田俊行（富山大学）

- GS01-10 ステレオカメラと LRF データによるポテンシャル法を利用する 2 輪移動ロボットの障害物回避法
小池優作, 日高浩一 (東京電機大学)
- GS01-11 ベイズ最適化による AMR のための制御パラメータの最適化
畑昂之介, 山田和明 (東洋大学)
- GS01-12 自動搬送車のためのベイズ最適化による制御パラメータの学習
立花亮人, 山田和明 (東洋大学)
- GS01-13 GAN を用いたカプセル内視鏡画像からの小腸病変の検出
印牧奨真, 半田久志, 米田頼晃, 工藤正俊 (近畿大学)
- GS01-14 ヘッドマウントディスプレイで読書時の動揺病に車両前方カメラ映像の提示が与える影響
諏訪司¹, 佐藤勇起², 和田隆広³ (¹立命館大学, ²茨城大学, ³奈良先端科学技術大学院大学)
- GS01-15 スワームロボティクスのための接触刺激に基づく反応閾値モデルによる自律的機能分化
山田和明 (東洋大学)
- GS01-16 各世代のメディアに対する信頼性の違いによる集団分極化への影響
山田和明 (東洋大学)
- GS01-17 ロボティックスワームに適用する小型全方位カメラの開発と画像処理
伍賀正典, 村上力丸, 本田義典 (福山大学)
- GS01-18 遭難者発見の情報不完備ゲームにおける均衡解の導出
関戸啓文, 山村雅幸 (東京工業大学)
- GS01-19 ロボティックスワームに適用する小型全方位カメラの開発と画像処理
伍賀正典, 村上力丸, 本田義典 (福山大学)

11月26日(土)15:30-16:30ポスターセッション4

SS02：データ分析と意思決定手法

オーガナイザ：楠木祥文（大阪公立大学），生方誠希（大阪公立大学）

会場：E館ロビー（ポスター小会場）

- SS02-01 寄り道を用いた監視経路の修正
久野遼太郎，松田泰宏，加藤正元，楠木祥文，中島智晴（大阪公立大学）
- SS02-02 スクリーニングデータを用いた学校チーム会議判定システム
中島智晴，山野則子，鈴木あい，宋昇勲，林萍萍，黄健育，藤川拓海，楠木祥文（大阪公立大学）
- SS02-03 建築積算監理における回帰分析を用いた部品間の関係性抽出手法の検討
加藤正元，楠木祥文，中島智晴（大阪公立大学）
- SS02-04 リカレントニューラルネットワークを用いた大型構造物の補強度合の決定
宮原春久¹，増井遼太¹，巽啓司¹，尹禮分²（¹大阪大学，²関西大学）
- SS02-05 Rough C-Means クラスタリングに基づく協調フィルタリングにおける種々の次元削減手法の活用
畑中浩貴¹，生方誠希²，野津亮²，本多克宏²（¹大阪府立大学，²大阪公立大学）
- SS02-06 JADEにおける解の更新割合に基づいた集団外探索の追加
宮平裕一¹，生方誠希²，本多克宏²，野津亮²（¹大阪府立大学，²大阪公立大学）
- SS02-07 満足度と制約条件の難易度に基づく多目的遺伝的アルゴリズムにおける個体評価法の提案
藤田耕平¹，尹禮分¹，尹敏²（¹関西大学，²韓国釜慶国立大学校）

SS03：強化学習とそのハイブリッド手法の最前線

オーガナイザ：宮崎 和光（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構），高玉 圭樹（電気通信大学）

会場：E-101（ポスター大会場）

- SS03-01 強化学習を用いたネガティブツイートの抑制
宮崎和光（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）
- SS03-02 平均報酬を基準とした方策オフ型深層強化学習手法
久木幸成，小野功（東京工業大学）
- SS03-03 階層型メタ強化学習におけるサブポリシーの獲得と状態マッピングによる未学習領域への適応
加藤駿，中理怡恒，高玉圭樹（電気通信大学）
- SS03-04 二個体協調における自由度に基づくマルチエージェント逆強化学習
植木駿介，亀谷長太，戸板佳祐，中理怡恒，高玉圭樹，佐藤寛之（電気通信大学）
- SS03-05 複数の不確実性を考慮した強化学習手法によるマイクログリッドの蓄電池充放電計画
後藤寛和¹，堀磨伊也²，村田純一¹（¹九州大学，²公立鳥取環境大学）
- SS03-06 他船のモデル化を通じた目的地と衝突回避方針の同時推定に基づくマルチエージェント強化学習の2隻関係に着目した複数船適用
戸板佳祐（電気通信大学）
- SS03-07 DeepRacerにおけるミラーコース学習の効果検証
成田竜也¹，渡邊真也¹，半田久志²（¹室蘭工業大学，²近畿大学）
- SS03-08 複数のヒューリスティクスを組み込む高性能強化学習法
黒江康明¹，飯間等²（¹同志社大学・京都工芸繊維大学，²京都工芸繊維大学）

- SS03-09 経験強化型深層強化学習による Atari2600 シミュレーション
小玉直樹¹, 宮崎和光² (¹ 明治大学, ² 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構)
- SS03-10 DeepRacer における Clipped PPO と SAC の比較
馬威¹, 半田久志¹, 渡邊真也² (¹ 近畿大学, ² 室蘭工業大学)
- SS03-11 測域センサに対する強化学習を用いた自動運転に関する一考察
張赫, 西中拓海, 白石大河, 植村渉 (龍谷大学)

11月26日(土)16:30–17:30 口頭発表2 (2件)
会場：E-102 (プレゼン会場)

- O2-1 SS08-02 コンセンサスネットワークにおけるフィードバック頂点集合の特徴付け
杉山大輝¹, 東俊一², 有泉亮¹, 浅井徹¹ (¹名古屋大学, ²京都大学)
- O2-2 GS03-10 結合振動子ネットワークのランダム生成による非自明ロコモーションの可能性の探求
山田泰勢, 石川将人 (大阪大学)

講演概要 O2-1 本発表では、コンセンサスネットワークにおけるリーダー選択問題を扱う。コンセンサスネットワークの収束速度を最大化するリーダーは、グラフ理論の重要な概念の1つであるフィードバック頂点集合によって与えられることが知られている。この結果について解説する。

講演概要 O2-2 生物ロコモーションの研究は、CPGによる自律分散的な制御を用いる「生物に倣う」手法と、実在生物に依拠せず、力学的性質や制御理論だけに基づく「生物に倣わない」手法に大別できる。本研究では、両者のアプローチを組み合わせ、CPGをベースとした数理モデルで表わされる結合振動子ネットワークを、実在しない多脚生物モデルや三脚歩行生物モデルに対して付与することで得られるロコモーションについて調査を行なう。

11月26日(土)17:30-18:30ポスターセッション5

SS08 : ODE や PDE に基づく大自由度系の解析と制御

オーガナイザ：岩崎悟(大阪大学大学院), 陰山真矢(関西学院大学)

会場：E館ロビー(ポスター小会場)

- SS08-01 リアプノフ方程式のデータ可解性
坂野幾海¹, 東俊一², 有泉亮¹, 浅井徹¹, 井村順一³ (¹名古屋大学, ²京都大学, ³東京工業大学)
- SS08-02 コンセンサスネットワークにおけるフィードバック頂点集合の特徴付け
杉山大輝¹, 東俊一², 有泉亮¹, 浅井徹¹ (¹名古屋大学, ²京都大学)
- SS08-03 ラプラシアン固有関数に基づくメトリックグラフ上の熱拡散方程式の可観測性
岩崎悟(大阪大学)
- SS08-04 グループ分けされた系における情報集約と最適制御の両立可能性
藤田健人, 椿野大輔(名古屋大学)
- SS08-05 ミツバチ巣箱の音声クラスタリング
河合聡志, 陰山真矢, 大崎浩一(関西学院大学)
- SS08-06 ミツバチ巣の異方的成長に関する数理モデルの改良と解析
秋山拓海, 陰山真矢, 大崎浩一(関西学院大学)
- SS08-07 連続時間量子ウォークによる探索アルゴリズムと完全状態遷移
成松明廣(福知山公立大学)
- SS08-08 コロナの患者数動態解析のための移動を含めた SIR モデルのモデル選択
宮本望, 昌子浩登(関西学院大学大学院)

GS03 : 自律分散システム(自律分散システム部会)

山田 恭史(広島大学), 加納 剛史(東北大学)

会場：E-101(ポスター大会場)

- GS03-01 アリコロニーの労働量分配に対する個体間相互作用ネットワークの効果
白石允梓, 山中治, 西森拓(明治大学)
- GS03-02 群れロボットにおける非対称分散化制御バリア関数による衝突回避設計
越中博己, 折金悠生, 倉林大輔(東京工業大学)
- GS03-03 だれでも筋骨格ロボットキット
浪花啓右¹, 増田容一¹, 後藤貴滉¹, 中西大輔², 浦大介¹, 杉本靖博¹, 大須賀公一¹ (¹大阪大学, ²松江高専)
- GS03-04 運動性鎖状シアノバクテリアの集団形成における個体長分布による制御
杉田篤俊, 河本優佑, 黒川理希, 高松敦子(早稲田大学)
- GS03-05 集団内個体の休息による協調採餌の効率化に関する研究
中澤淳一, 早川智洋, 保田俊行(富山大学)
- GS03-06 頑健な群ロボットシステムに向けたスタック協調回避行動の設計
阪本徹太, 末岡裕一郎, 伊東和輝, 大須賀公一(大阪大学)

- GS03-07 コウモリから学ぶ広帯域超音波センサ(サーモホン)搭載型自律走行車による音響的混信回避戦略の検討
長谷川勘太¹, 山田恭史², 西山葉留花¹, 長谷一磨³, 渡部佑真⁴, 佐々木晋一⁴, 浅田隆昭⁴, 飛龍志津子¹ (¹同志社大学, ²広島大学, ³McMaster University, ⁴株式会社村田製作所)
- GS03-08 3D Vicsek model を用いた生物の群れにおける個体間相互作用の考察
菊池雄斗¹, 岩本真裕子² (¹島根大学, ²同志社大学)
- GS03-09 Brittle stars do not synchronize five body parts but do synchronize six
WakitaDaiki¹, HayaseYumino², AonumaHitoshi³ (¹Research Institute of Electrical Communication, Tohoku University, ²Graduate School of Science, Hiroshima University, ³Graduate School of Science, Kobe University)
- GS03-10 結合振動子ネットワークのランダム生成による非自明ロコモーションの可能性の探求
山田泰勢, 石川将人(大阪大学)
- GS03-11 敵対的移動エージェント群における行動をもとにした相互意図推定
村上浩基¹, 田中颯樹², 石川将人¹ (¹大阪大学, ²キーエンス)
- GS03-12 自律分散的な実験システムによる群ロボット連結性制御手法の検証
日浅登貴, 村山暢(和歌山高専)

講演プログラム 3日目・2022年11月27日(日)

11月27日(日)10:00-11:00ポスターセッション6

SS09: ビジネスエコノミクスとシステム・情報技術

オーガナイザ: 高橋大志 (慶應義塾大学)

会場: E館ロビー (ポスター小会場)

- SS09-02 製品関連する不祥事における企業価値への影響分析
趙慧美 (慶應義塾大学)
- SS09-03 Twitter データを用いたファンの属性推定による e スポーツチームとスポンサーの比較分析
齊藤立樹, 高橋大志 (慶應義塾大学)
- SS09-04 ビットコインの取引データにおける違法取引と合法取引の分類問題の経路依存性に関する分析
江原貴史, 高橋大志 (慶應義塾大学)
- SS09-05 不動産事業における物件画像生成技術の応用
岡崎華奈 (慶應義塾大学)
- SS09-06 クラスタリング法による LP ガス使用パターン分析
尹聖在¹, 村上英治², 高橋大志¹ (¹ 慶應義塾大学, ² アズビル金門株式会社)
- SS09-07 企業における IT アウトソーシングの影響について
竹本彩 (慶應義塾大学)

GS02: 知能工学 (知能工学部会)

主査: 巽 啓司 (大阪大学), 副主査: 佐藤 浩 (防衛大学校), 幹事: 大谷雅之 (近畿大学), 幹事: 小玉直樹 (明治大学)

会場: E-101 (ポスター大会場)

- GS02-01 状態行動遷移軌跡の逐次的追加による最大因果的エントロピー逆強化学習
益田健斗, 船木亮平, 村田純一 (九州大学)
- GS02-02 局所認識型ビジョントランスフォーマーを用いた UAV と衛星画像のクロスビュー画像マッチング
ブイドクヴェト¹, 白川智弘², 久保正男¹, 佐藤浩¹ (¹ 防衛大学校, ² 長岡技術科学大学)
- GS02-03 条件付き変分オートエンコーダを用いた LIME による AI の判断根拠説明
安井大翼, 佐藤浩, 久保正男 (防衛大学校)
- GS02-04 Transfer-based Attacks に対する LS-DNN の副作用とその改善策の提案
小笠原祐輝, 佐藤浩, 久保正男 (防衛大学校)
- GS02-05 CodeBERT を用いた類似プログラミングコードの検出
宮村武暉, 半田久志 (近畿大学)
- GS02-06 静的特徴量と画像ベースの特徴量のアンサンブルを用いたランサムウェア検知
ダオヴァントゥアン, 佐藤浩, 久保正男 (防衛大学校)
- GS02-07 DeepRacer におけるコースの類似度の導入
川口貴也¹, 渡邊真也², 半田久志¹ (¹ 近畿大学, ² 室蘭工業大学)

- GS02-08 大腸ポリープの鑑別問題における3クラス問題の検討
玉井龍成, 半田久志, 米田頼晃(近畿大学)
- GS02-09 有機薄膜太陽電池のためのモンテカルロツリーサーチを用いた分子設計
木原泰一, 山田武士, 半田久志, 大久保貴志(近畿大学)
- GS02-10 工場のオートメーション化における加工機認識のための点群の高さ方向の密度を用いたモジュール認識による種類の判別
白石大河, 田邊稜汰, 張赫, 植村渉(龍谷大学)
- GS02-11 StyleGAN3を用いた表情生成と感情因子の抽出
水野翔太, 白浜公章(近畿大学)

11月27日(日)11:00–12:30 口頭発表3 (3件)
会場：E-102 (プレゼン会場)

- O3-1 GS02-01 状態行動遷移軌跡の逐次的追加による最大因果的エントロピー逆強化学習
益田健斗, 船木亮平, 村田純一 (九州大学)
- O3-2 SS04-02 形式概念分析と機械学習による交通事故予測システムの検討
小谷祥悟, 中村正樹, 榎原一紀, 本吉達郎, 星川圭介 (富山県立大学)
- O3-3 SS04-08 複数の駐車中EVを対象とした個別バッテリー充放電制御による施設の電力負荷平準化
伊禮若夏¹, 堀磨伊也², 村田純一¹ (¹九州大学, ²公立鳥取環境大学)

講演概要 O3-1 最大因果的エントロピー逆強化学習 (MCE IRL) の効率を高める手法を提案する。提案手法は2つの手順を繰り返す。まず、逆強化学習システムの方策から計算される遷移エントロピーにより、学習に有用な状態行動遷移軌跡の初期状態を求め、エキスパートに提案する。次に、エキスパートはそれら初期状態からの軌跡をシステムに与え、システムはさらに学習を行う。シミュレーションの結果、提案手法はMCE IRLと比較して高速な学習と精度の向上を達成した。

講演概要 O3-2 本研究は、交通事故要因を得るため形式概念分析と機械学習により交通事故データを分析する。形式概念分析はデータの中で成り立つ含意関係や関連を抽出する手法である。形式概念分析に適用するため、交通事故データを二値のコンテキスト表に変換する。形式概念分析で得たルールをもとに機械学習モデルを作成する。

講演概要 O3-3 複数の駐車中EVを活用して施設の電力負荷平準化を行う。EV活用を促進するためにEV所有者の要求に応じたインセンティブを設定し、個別のバッテリー充放電制御を行う。実験では、実需要データに対して駐車EV台数を変化させたときの平準化効果を調査するとともに、平準化による電力コスト削減量とインセンティブコストの関係を、要求インセンティブの高さに応じて各EVの活用の有無を変化させながら分析する。

11月27日(日)13:30-14:30ポスターセッション7

SS01: 進化計算の新展開

オーガナイザ: 高木智章(電気通信大学), 田中彰一郎(電気通信大学), 二村成彦(東京大学), 川上紫央(電気通信大学), 大山聖(宇宙科学研究所, JAXA), 佐藤寛之(電気通信大学)

会場: E館ロビー(ポスター小会場)

- SS01-01 動画トラッキングにおける追従困難な対象への粒子群最適化の適用
東優貴, 高野諒, 西川郁子(立命館大学)
- SS01-02 進化計算を用いた多目的トポロジー最適設計手法の構築とその実用例
二村成彦(東京大学大学院)
- SS01-03 多峰性を有する嗜好の複数最適解を一括探索する対話型差分進化
荒木雅則, 船木亮平, 村田純一(九州大学)
- SS01-04 反復的に推定モデルを更新する教師あり多目的最適化アルゴリズムに関する検討
高木智章, 高玉圭樹, 佐藤寛之(電気通信大学)
- SS01-05 複数の目的関数を考慮した多ステップ最適化
太刀岡勇氣(デンソーアイティラボラトリ)
- SS01-06 多因子離散最適化問題において目的関数の類似度を計測して利用する進化計算の効果
川上紫央, 田中彰一郎, 高玉圭樹, 佐藤寛之(電気通信大学)
- SS01-07 多目的化が最適化に与える影響に関する基礎的検討
田中彰一郎, 高玉圭樹, 佐藤寛之(電気通信大学)
- SS01-08 有機薄膜太陽電池に適した光吸収量の多い化合物の探索
岩崎智佳良(近畿大学)

GS04: コンピューターショナル・インテリジェンス(コンピューターショナル・インテリジェンス部会)

儀川 悌次郎(兵庫県立大学), 森 禎弘(京都工芸繊維大学), 信川 創(千葉工業大学)

会場: E-101(ポスター大会場)

- GS04-01 深度画像シーケンスのスパイク表現およびスパイクニューラルネットワークによる解析
上妻賢和, 三木大輔(千葉工業大学)
- GS04-02 ロボット強化学習のための学習安定化の一手法
小谷直樹(大阪工業大学)
- GS04-03 大脳新皮質学習における適応的なシナプス調整と予測値デコードの効果
藤野和志¹, 青木健², 高玉圭樹¹, 佐藤寛之¹ (¹ 電気通信大学, ² 東京理科大学)
- GS04-04 大脳新皮質学習における抑制性セルの導入と効果
後藤祐希¹, 青木健², 高玉圭樹¹, 佐藤寛之¹ (¹ 電気通信大学, ² 東京理科大学)
- GS04-05 アルツハイマー病における機能的ネットワークのハブ構造変質から誘起される神経活動の時系列パターン
荒井祐斗¹, 信川創¹, 池田尊司², 長谷川千秋², 菊知充², 高橋哲也² (¹ 千葉工業大学, ² 金沢大学)
- GS04-06 大脳新皮質学習アルゴリズムにおけるシナプスの適応配置とカラムに基づくデコーダの協調
青木健¹, 高玉圭樹², 佐藤寛之² (¹ 東京理科大学, ² 電気通信大学)

GS04-07 GPS 位置速度情報を SSH 通信して衝突回避する帆船の水上実験
百鬼健太, 橘完太 (工学院大学)

GS07 : 知能分子ロボティクス (知能分子ロボティクス研究会)

川又生吹 (東北大学)

会場 : E-101 (ポスター大会場)

- GS07-01 非同期セルオートマトンにおける並列パターン構成
磯川梯次郎¹, ペパーフェルディナンド², 李佳³, 上浦尚武¹ (¹ 兵庫県立大学, ² 脳情報通信融合研究センター, 情報通信研究機構, ³ 重慶大学)
- GS07-02 学習機能を備えた DNA 分子回路の設計と反応挙動の予測
川又生吹, 村田智 (東北大学)
- GS07-03 分子ブースターによる DNA 鎖置換反応の加速効果の定量評価
川野隆宏¹, 麻生かおり¹, 嶋田直彦², 丸山厚², 中荃隆¹ (¹ 九州工業大学, ² 東京工業大学)
- GS07-04 臓器間ネットワークによる代謝調節系の低次元モデル
江藤大輔¹, 中荃隆¹, 井村順一² (¹ 九州工業大学, ² 東京工業大学)

11月27日(日)14:30-16:00 口頭発表4 (3件)

会場：E-102 (プレゼン会場)

- O4-1 SS01-03 多峰性を有する嗜好の複数最適解を一括探索する対話型差分進化
荒木雅則, 船木亮平, 村田純一 (九州大学)
- O4-2 GS04-06 大脳新皮質学習アルゴリズムにおけるシナプスの適応配置とカラムに基づくデコーダの協
調
青木健¹, 高玉圭樹², 佐藤寛之² (¹東京理科大学, ²電気通信大学)
- O4-3 GS06-04 キャラクターの全身画像と顔画像による性格および音声の印象変化
高橋日和, 真栄城哲也 (筑波大学)

講演概要 O4-1 対話型最適化問題において、評価にかかる負担を低減しつつ、一個人の多峰性を有する嗜好に対応した複数の最適解を一度の探索で求めるため、過去の探索情報を利用したニッチ探索手法に加え、逐次探索手法と探索高速化手法を差分進化に適用し、その有用性を確かめた。人の評価基準を模した多峰性関数を用いた実験では、従来の差分進化に比べ、同じ評価回数でより多くの最適解を発見できることが示された。

講演概要 O4-2 時系列予測を行う大脳新皮質学習アルゴリズム (CLA) において、不均衡な入力データに対して予測精度が悪化する問題、デコードに学習コストを要する問題がある。本研究では、上記を解決するためにシナプスの適応配置法とカラムに基づくデコーダを組み合わせる方法を提案する。人工の時系列データと実世界の電力消費量を予測する問題において、二つの方法が相乗効果を発揮し、提案法がより良好な予測精度を達成することを確認する。

講演概要 O4-3 キャラクターの印象については様々な研究が行われている。しかし、同一キャラクターにおいて提示サイズや範囲の変化が印象に与える影響は明らかになっていない。そこで本研究では、キャラクター画像を全身と顔のみで提示した際、性格および音声の印象がどのように変化するか調べる実験を行った。実験の結果、キャラクターの印象は全身と顔のみでは変化せず、顔の提示サイズによって印象が変化することが明らかになった。

11月27日(日)16:00-17:00ポスターセッション8

GS05：社会システム（社会システム部会）

喜多一（京都大学）、高橋 真吾（早稲田大学）、松井 啓之（京都大学）、市川 学（芝浦工業大学）、後藤 裕介（芝浦工業大学）、原田 拓弥（芝浦工業大学）、山根 昇平（(株)富士通）、山田 隆志（山口大学）、山田 広明（(株)富士通）

会場：E-101(ポスター大会場)

- GS05-01 専門家チームの同時形成に対する充足可能性問題の解法の検討
山本亮太，岡本一志（電気通信大学 情報理工学研究所 情報学専攻）
- GS05-02 マルチタイムスケール性を考慮したLQ電力需給ネットワークに対する動的統合メカニズム
山内康平¹，村尾俊幸¹，平田研二²，河合宏之¹（¹金沢工業大学，²富山大学）
- GS05-03 社会課題に対する施策の人の判断を取り入れた探索方法
伊東利雄¹，植木美和¹，山岡久俊¹，両角英明²，小野功²（¹富士通株式会社，²東京工業大学）
- GS05-04 ICSサイバーインシデントレスポンス演習のためのオンラインシステム
濱口孝司，齋藤友貴哉（名古屋工業大学）
- GS05-05 大学進学における人口移動モデルの構築
中村和希，市川学（芝浦工業大学）
- GS05-06 エージェントベース社会シミュレーションによる社会保障制度の評価
嶋直紀，市川学（芝浦工業大学）

SS05：労働現場における共存・協調作業を対象とした新たな安全管理システム

オーガナイザ：清水尚憲（ジー・オー・ピー株式会社安全・安心技術研究センター）

会場：E-101(ポスター大会場)

- SS05-01 危険源同定に着目した機械設備のリスクアセスメント支援ツール
齋藤剛，池田博康，濱島京子，芳司俊郎（(独)労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所）
- SS05-02 製造現場におけるロボットとの協働作業効果に関する研究
北條理恵子¹，是村由佳²，清水尚憲³（¹長岡技術科学大学，²コレムラ技研，³ジー・オー・ピー株式会社）
- SS05-03 Observation Analysis at Manufacturing Line Work from the Perspectives of Organizational Context
是村由佳¹，北條理恵子²，清水尚憲³（¹株式会社コレムラ技研，²長岡技術科学大学，³ジー・オー・ピー株式会社）

GS08：スマートワールドの実現を目指す新たなシステムズアプローチ（スマートワールドの実現を目指す新たなシステムズアプローチ調査研究会）

貝原 俊也（神戸大学）、喜多 一（京都大学）、黒江 康明（京都工芸繊維大学）、下原 勝憲（同志社大学）

会場：E-101(ポスター大会場)

- GS08-01 社会システムにおけるマルチスケール性
喜多一（京都大学）

- GS08-02 マルチスケールモデリングを用いた社会シミュレーションによる意思決定主体間の合意形成支援
清水岳, 貝原俊也, 藤井信忠, 渡邊るりこ, 國領大介(神戸大学)

GS06: 境界と関係性を視座とするシステム学(境界と関係性を視座とするシステム学調査研究会)

黒江康明(京都工芸繊維大学), 相吉英太郎(都立大学), 下原勝憲(同志社大学)

会場: E館ロビー(ポスター小会場)

- GS06-01 物理的環境要因が自己開示に及ぼす影響の調査
加藤菜緒, 下原勝憲, IvanTanev(同志社大学)
- GS06-02 多数の漫画読者が作品に行う感覚的評価の定量的解析
西崎光太郎, 真栄城哲也(筑波大学)
- GS06-03 視線計測とマスク操作を組み合わせたマスク型文字入力インタフェース
新谷芽生¹, 木本充彦², 飯尾尊優², イヴァンタネヴ¹, 下原勝憲¹, 塩見昌裕²(¹同志社大学, ²株式会社国際電気通信基礎技術研究所)
- GS06-04 キャラクターの全身画像と顔画像による性格および音声の印象変化
高橋日和, 真栄城哲也(筑波大学)
- GS06-05 ポジティブな反響をもたらす食品と美容製品のPR投稿の特徴
天野優貴, 真栄城哲也(筑波大学)
- GS06-06 黙読時におけるインナーボイスの個人差と言語習熟度による影響
山尾理沙子, 真栄城哲也(筑波大学)
- GS06-07 地域コミュニティにおける関係資産格差の是正に向けた関係性デザイン
稲葉一朗, 麻生大夢, 大原有登, 吉田智子, 塩津ゆりか, タネヴィヴァン, 下原勝憲(同志社大学)
- GS06-08 就業者へのフィードバック機能を有するIoT栽培支援システム
山田崇斗(同志社大学)
- GS06-09 内省を促す自己対話支援アプリの可能性
板原宏樹¹, 木本充彦², 飯尾尊優¹, 下原勝憲³, 塩見昌裕²(¹同志社大学, ATR, ²ATR, ³同志社大学)
- GS06-10 笑いの好みと音楽などの嗜好との関係性
坂東利哉(筑波大学)

スペシャルセッション (SS) 一覧

SS01：進化計算の新展開

オーガナイザ：高木智章 (電気通信大学), 田中彰一郎 (電気通信大学), 二村成彦 (東京大学), 川上紫央 (電気通信大学), 大山聖 (宇宙科学研究所, JAXA), 佐藤寛之 (電気通信大学)

SS02：データ分析と意思決定手法

オーガナイザ：楠木祥文 (大阪公立大学), 生方誠希 (大阪公立大学)

SS03：強化学習とそのハイブリッド手法の最前線

オーガナイザ：宮崎 和光 (独立行政法人大学改革支援・学位授与機構), 高玉 圭樹 (電気通信大学)

SS04：システム・モデリングと最適化技法

オーガナイザ：榊原一紀 (富山県立大学), 永吉雅人 (新潟県立看護大学), 大原誠 (神戸大学)

SS05：労働現場における共存・協調作業を対象とした新たな安全管理システム

オーガナイザ：清水尚憲 (ジー・オー・ピー株式会社安全・安心技術研究センター)

SS06：不利益システム

オーガナイザ：川上浩司 (京都先端科学大学)

SS07：実学としてのシステム・情報研究

オーガナイザ：田川 聖治 (近畿大学)

SS08：ODE や PDE に基づく大自由度系の解析と制御

オーガナイザ：岩崎悟 (大阪大学大学院), 陰山真矢 (関西学院大学)

SS09：ビジネスエコノミクスとシステム・情報技術

オーガナイザ：高橋大志 (慶應義塾大学)

一般セッション (GS) 一覧

GS01 : システム工学 (システム工学部会)

主査 : 伍賀正典 (福山大学), 副主査 : 保田俊行 (富山大学), 幹事 : 元木誠 (関東学院大学), 副幹事 : 早川智弘 (富山大学)

GS02 : 知能工学 (知能工学部会)

主査 : 巽 啓司 (大阪大学), 副主査 : 佐藤 浩 (防衛大学校), 幹事 : 大谷雅之 (近畿大学), 幹事 : 小玉直樹 (明治大学)

GS03 : 自律分散システム (自律分散システム部会)

山田 恭史 (広島大学), 加納 剛史 (東北大学)

GS04 : コンピューテーショナル・インテリジェンス (コンピューテーショナル・インテリジェンス部会)

磯川 悌次郎 (兵庫県立大学), 森 禎弘 (京都工芸繊維大学), 信川 創 (千葉工業大学)

GS05 : 社会システム (社会システム部会)

喜多一 (京都大学), 高橋 真吾 (早稲田大学), 松井 啓之 (京都大学), 市川 学 (芝浦工業大学), 後藤 裕介 (芝浦工業大学), 原田 拓弥 (芝浦工業大学), 山根 昇平 ((株) 富士通), 山田 隆志 (山口大学), 山田 広明 ((株) 富士通)

GS06 : 境界と関係性を視座とするシステム学 (境界と関係性を視座とするシステム学調査研究会)

黒江康明 (京都工芸繊維大学), 相吉英太郎 (都立大学), 下原勝憲 (同志社大学)

GS07 : 知能分子ロボティクス (知能分子ロボティクス研究会)

川又生吹 (東北大学)

GS08 : スマートワールドの実現を目指す新たなシステムズアプローチ (スマートワールドの実現を目指す新たなシステムズアプローチ調査研究会)

貝原 俊也 (神戸大学), 喜多一 (京都大学), 黒江 康明 (京都工芸繊維大学), 下原 勝憲 (同志社大学)
